

取扱説明書

保存用

(テーブル製品)

安全上のご注意

お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「取扱説明書」は製品を安全に正しく使用し、ご自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

製品購入時の注意事項

**注意**

購入当初、しばらくの間は、製品を設置頂く室内の換気や通風を十分に行うよう心掛けてください。製品は、使用いただく方の健康に悪影響を及ぼさない為に定められた各種の環境基準値をクリアしていますが、購入いただいた当初は、製品のにおいの発散や化学物質の放散が進む為、使用いただく方の体質によっては、体調に影響を及ぼす場合があります。

温度や湿度の変化による換気の励行

**注意**

直射日光の当たる場所や冷暖房機器の近くなど、高温、湿気、乾燥の著しい場所での使用は製品の変形やカビの原因となりますのでご注意ください。風通しの良い場所でご使用ください。室内が著しく高温多湿となる場合（温度 28℃、相対湿度 50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内の化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼす場合があります。

組立上のご注意

**注意**

- ◆組立・設置作業は、製品に同封の組立説明書に従って、広くて水平な床で行ってください。
- ◆ボルトやネジの締め付けが弱いとグラつきやガタつきの原因となります。しっかりと締めてください。
- ◆ボルトやネジは電動ドライバーやインパクトドライバーで一気に締め付けしないでください。電動工具を使用いただく場合は、まず仮締め（締め切らない程度）を行った上、手締めで本締め（締め切る程度）を行ってください。電動工具や手締めで強く締めすぎると、製品の変形や破損、固定部のゆるみが発生する恐れがあります。

家具全般の使用上のご注意

**注意**

- ◆直射日光やストーブの熱、冷暖房の風などが家具に直接当たらないようにしてください。変形、変色、火災の原因になります。
- ◆家具の上に立ったり、乱暴に扱わないでください。ケガや破損の原因となります。
- ◆ボルトやネジが緩んだままで使わないでください。変形・破損の原因になります。定期的に確認し、増し締めを行ってください。
- ◆改造、分解、用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガや破損の原因となります。
- ◆家具を移動する際は複数人で行い、絶対に引きずらないでください。破損、ガタツキの原因となります。
- ◆椅子の座面などのクッション部に長時間ものを置かないで下さい。クッション材・表面材の変形や変色の原因となります。
- ◆ベンジン、シンナー、化学雑巾等は使用しないでください。変形、変色の原因になります。
- ◆床面がタタミやフローリングの場合は敷物を敷き、家具の底部分にフェルトなどを貼ってください。床面のキズ防止になります。
- ◆害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

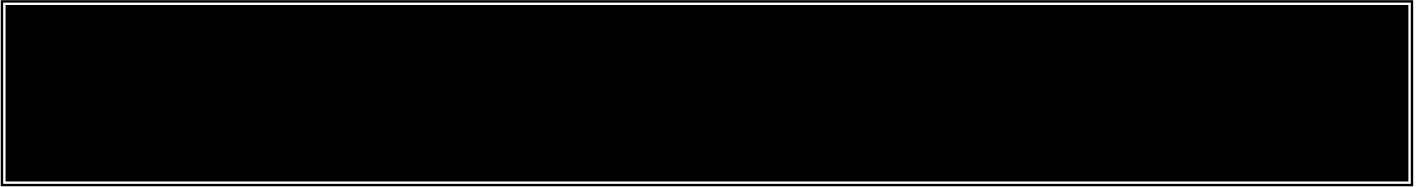
テーブル製品使用上のご注意 注意

- ◆ 天板や棚の上に乗ったり、天板の端に腰かけたり、体重を掛けて寄りかかったりしないでください。製品が転倒したり、ケガや破損の原因となります。
- ◆ テーブルを設置した後はガタツキが無い事を確認いただき、ガタツキが発生している場合は脚端のアジャスターを調整しガタツキを解消した上で使用してください。製品の転倒による破損やケガの原因となります。
- ◆ 折りたたみ機能付のテーブルは、操作手順に従って正しく操作を行っていただき、機構部に触れたり隙間などに手を入れないでください。手や指が挟まりケガをすることがあります。
- ◆ 天板に熱いポットや湯呑などを直接置いたり、プラスチック・ビニール製品が長時間製品表面に触れたままになっていると、製品の変色・劣化の原因となります。
- ◆ カッターや刃物などを、天板上で下敷きを敷かず使用しないでください。キズの原因となります。
- ◆ 天板面や製品の隙間に飲み物などの水分がこぼれた場合には、すぐに拭き取ってください。水分が付着したまま放置されると、染み・汚れ・変形・割れや、接着したエッジ材の剥がれが発生する原因となります。
- ◆ 濡れた物を製品の上に長時間置放置しないでください。変色・変形の原因となります。
- ◆ 天板表面にメラミン化粧板を使用したテーブルは、使用いただく中で食器などと擦れて微細なキズがつくことで、表面の凹凸（エンボス加工）や柄が無くなったり、ツヤ（光沢）が変わったりする事があります。
- ◆ 塗装仕上げの木部は、日焼けや経年変化により、色・ツヤ・風合いなどが変化します。
- ◆ 塗装仕上げの木部は、同じ製品であっても、製品それぞれで木目や質感が異なります。
- ◆ 木部は、製品を使用いただいている室内の温度・湿度に影響を受け、製造工程では予測できなかった変形や割れが生じる場合があります。高温多湿・過度に乾燥した環境で、製品を使用しないでください。

お手入れ方法

テーブルは、表面の塗装や材料によりお手入れ方法が異なります。素材の特性をよく理解し、正しくお手入れすることでより長くご愛用いただくことができます。

- ・ 日常のお手入れは柔らかい布でカラ拭き・水拭きを行ってください。水拭き後は再度カラ拭きし、表面に水分が残らないようにしてください。化学雑巾は表面が変色・変質する場合がありますので使用しないでください。
- ・ 落ちにくい汚れの除去には、家具専用のクリーナーを使用してください。シンナーなどの溶剤を含む薬品は、使用しないでください。表面の塗装や素材の劣化の原因となります。
- ・ 表面に凹凸（エンボス加工）のあるメラミン化粧板を使用したテーブルでは、お食事の際の汚れや皮脂などの油分を含む汚れが凹凸に入り込んで拭き掃除では除去しにくくなり、白く変色したように見える事があります。その場合は、中性もしくは弱アルカリ性の洗剤を使用して清掃いただいた後に水拭き、カラ拭きを行ってください。



株式会社 **オリバー**

oliver